

ゴールデンウィーク 市内に彩り

ゴールデンウィークに市内各所でさまざまな行事が開催。

5月1日は、こどもの日を前に、草津栗東交通安全協会治田西支部の主催で、治田西幼児園の5歳児が来庁者にミニこいのぼりを手渡して、交通安全を啓発しました。

5月4日は、大宝神社の例大祭で昨年83年振りに地域の皆さんの力で復活されたサンヤレ踊りが、さらに今年は子どもたちによる、しの笛が加わり、人数も増えて奉納されました。

連休中は、各地域でみこしのかけ声が響き、まちに活気があふれました。



5月3日（安養寺西のみこし・市役所前）



5月4日（サンヤレ踊り・大宝神社）



4月～（JR手原駅～金勝寺）

4月22日～6月25日の土・日・祝日に金勝地域の観光名所を周遊する「こんぜめぐりちゃんバス」が運行しています。この春からは、「田舎の元気や」にも停留所を設置。手原駅を起点に、大野神社、九品の滝、泣き地藏などの人気スポットを巡るバスが好評です。

「こんぜめぐりちゃんバス」が運行中



5月11日（浅柄野地域）

「育てるよろこび、届けるおいしさ」を合言葉に環境保全型農業を目指す株式会社リッチグリーンの集出荷貯蔵施設（保冷库）竣工記念式典が開催されました。野菜の品質劣化を防ぐ施設の整備により、安全で安心な野菜の消費拡大が期待されています。

金勝に農作物の集出荷施設が完成

フォト ニュース



馬に親しむ日



5月3日（栗東運動公園）

改修中のトレセン乗馬苑から栗東運動公園へ場所を移し、JRA 栗東トレーニング・センターと公益財団法人 栗東市体育協会による「栗東運動公園 馬に親しむ日」を開催。岩手県の伝統馬事芸能「チャグチャグ馬コ」の練り歩きなどの馬を身近に感じる催しやスローイングビンゴなどにより多くの来場者で賑わいました。

「馬のまち 栗東」～馬の魅力にふれる人気行事が開催～

栗東ステークス

5月14日（京都競馬場）

栗東の名を冠した「栗東ステークス」が京都競馬場で開催され、JRA 栗東トレーニング・センターで調教された、高倉稜騎手（栗東所属）の騎乗馬「サイタスリーレッド」が優勝しました。この日は、本市の特産品を取り揃えた物産展も開催され、くりちゃんも活躍。「馬のまち栗東」をPRする機会となりました。

